

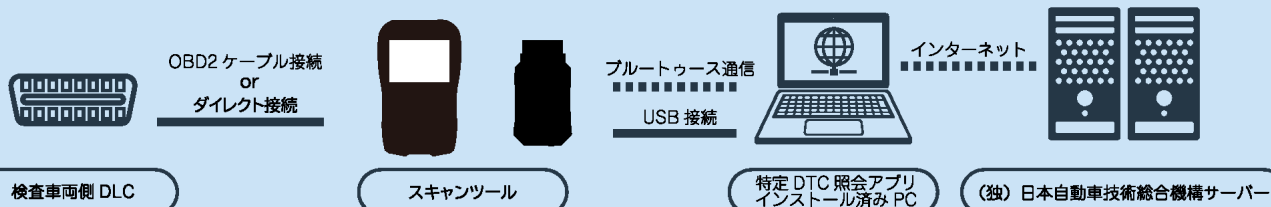
(別紙 2) 特定 DTC 照会アプリ接続準備

型式試験番号の再取得に伴い、J2534 Utility の更新版をリリースいたしました。

特定 DTC 照会アプリ起動前は、必ず実施ください。

J2534 Utility (AllDev) のインストール手順は、(別紙 1) J2534 Utility 再セットアップをご覧ください。

**有線 (USB接続) ・無線 (Bluetooth接続) の両方に対応しております。
お客様のご使用環境に合わせて選択してください。**



1 A. 有線接続

- (1) 車両がイグニッション"OFF"であることを確認し、スキャンツールを車両に接続します。
- (2) 車両をイグニッション"ON" または必要に応じてエンジン ON にします。
- (3) 付属の USB ケーブルを使用して、スキャンツールとパソコン PC を接続します。

B. 無線接続

- (1) 車両がイグニッション"OFF"であることを確認し、スキャンツールを車両に接続します。
- (2) 車両をイグニッション"ON" または必要に応じてエンジン ON にします。

2 OBID 検査モードへの切替 (例 : TPM-6)

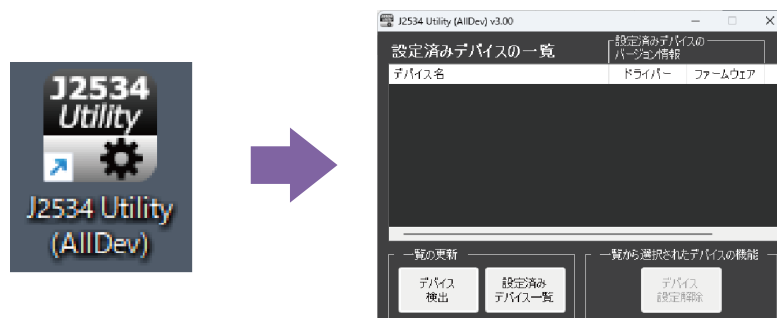
※ nanoWIN の場合、モード切替は必要ありません。3 へお進みください。

- (1) メインメニュー「特殊機能」→「J2534 モード」の順に選択すると、再起動し OBID 検査モードが起動します。
[準備完了! 接続を待機中] のメッセージが表示された状態で待機させます。



3 デバイス設定

- (1) PC にインストールした J2534 Utility (AllDev) を起動します。



(次ページへ続く)

